



川崎エコタウンから より良いエコタウンを探る

慶應義塾大学経済学部

山口光恒研究会

阿部元久 有野洋輔 小保方麻貴

加藤壮 橋詰直武

廃棄物問題

家電リサイクル班

自動車リサイクル班

エコタウン班

容器リサイクル班

地球温暖化

ポスト京都班

CDM班

水資源班

新エネルギー班

発表の流れ

- 1．エコタウンとは？
- 2．現在のエコタウンの状況
～エコタウン事業の事業者アンケートより～
- 3．川崎エコタウンフィールドワーク
から分かったこと
- 4．入口出口問題解決のために

エコタウンとは？

ECO
TOWN

～ 事業の概要 ～

「**ゼロ・エミッション構想**」を基に、

資源循環型経済社会の構築を目的とし、

地域の産業を活かした環境産業の振興を通じた
地域振興と、

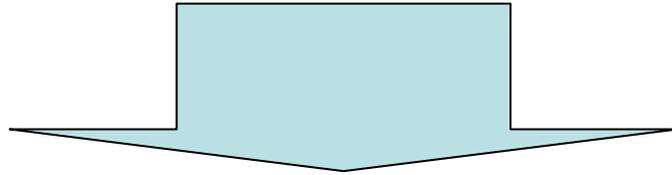
廃棄物の発生抑制・リサイクルの推進
に取り組む事業。

CO
TOWN

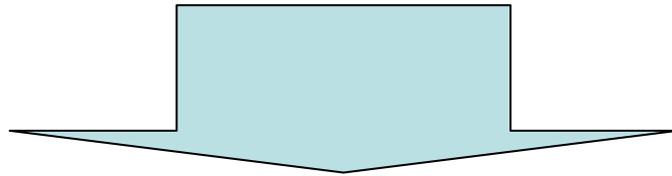
どうしたら、

エコタウンになれるの？

- 「エコタウンプラン」
（環境と調和したまちづくり計画）を作成



経済産業省及び環境省からの共同承認



ソフト面への補助金
ハード面への補助金

ハード補助金とソフト補助金

- ハード補助金

先駆的リサイクル施設推進

- ソフト補助金

環境産業マーケティング事業

住民への情報提供etc

ソフト補助金
0.7億円

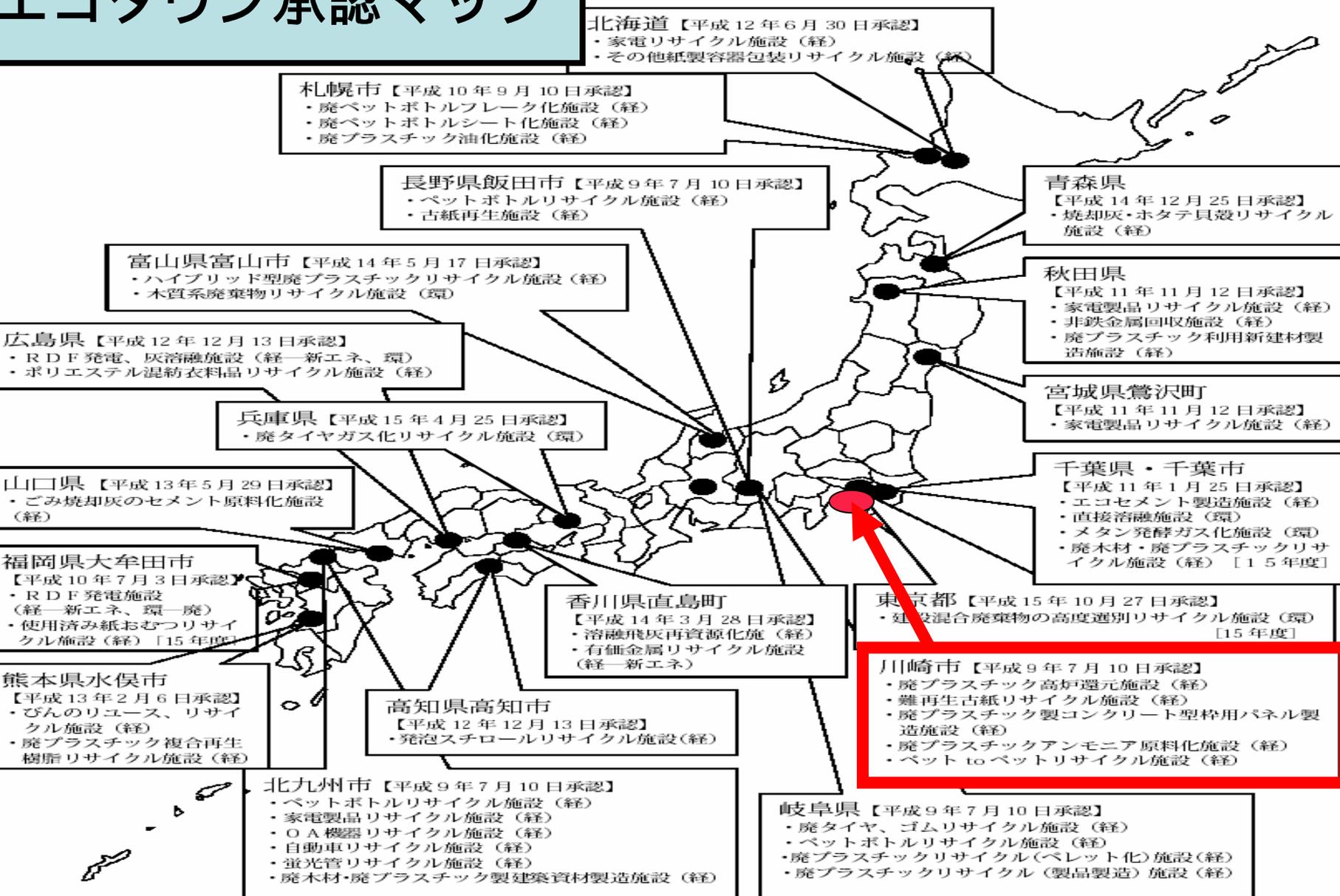


平成15年度予算

エコタウン承認マップ

平成15年11月現在19地域

地域

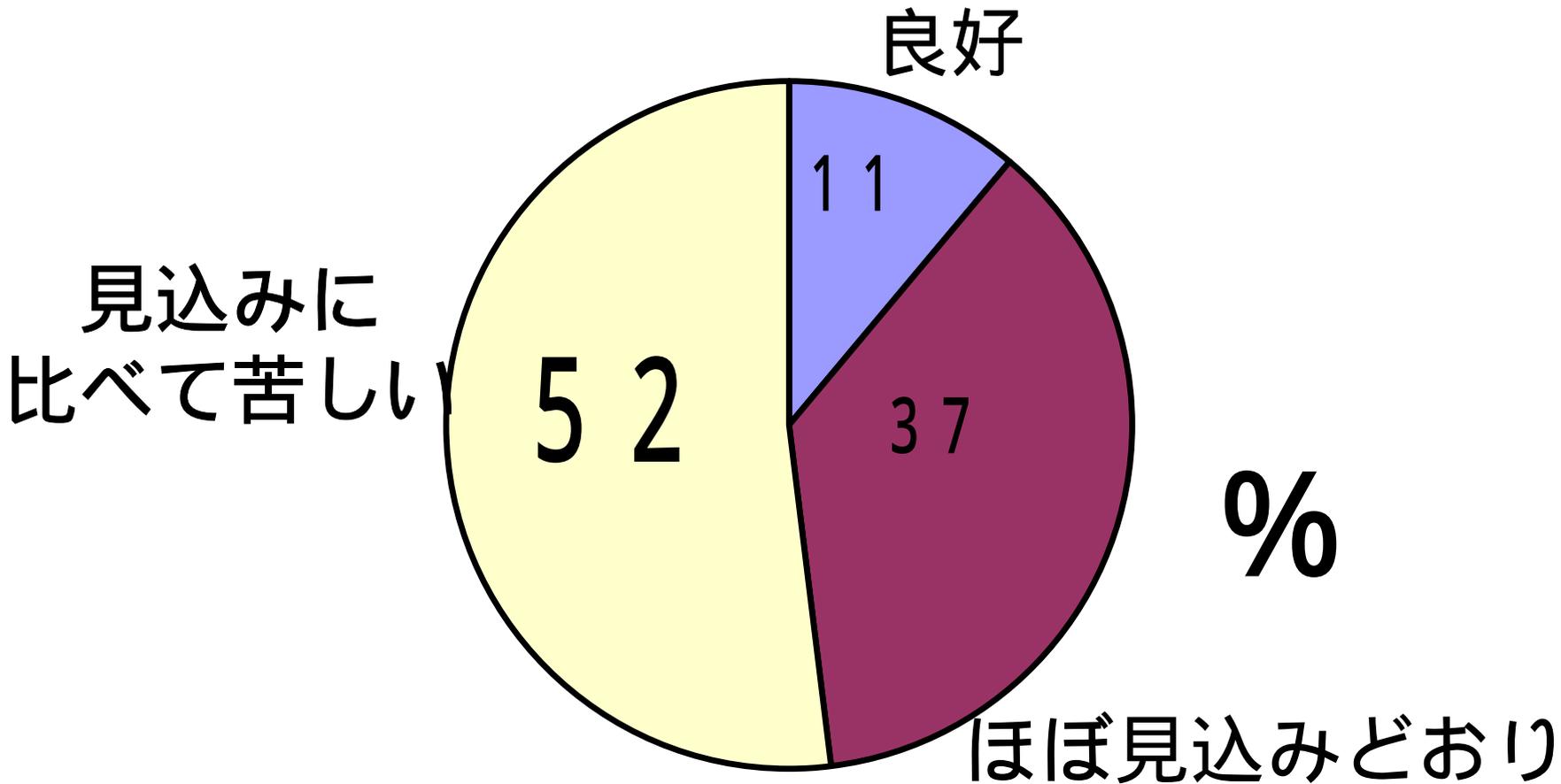


経済産業省hp資料より作成

※ 経…経済産業省エコタウン補助金
経—新エネ…経済産業省新エネ補助金

現在のエコタウンの状況

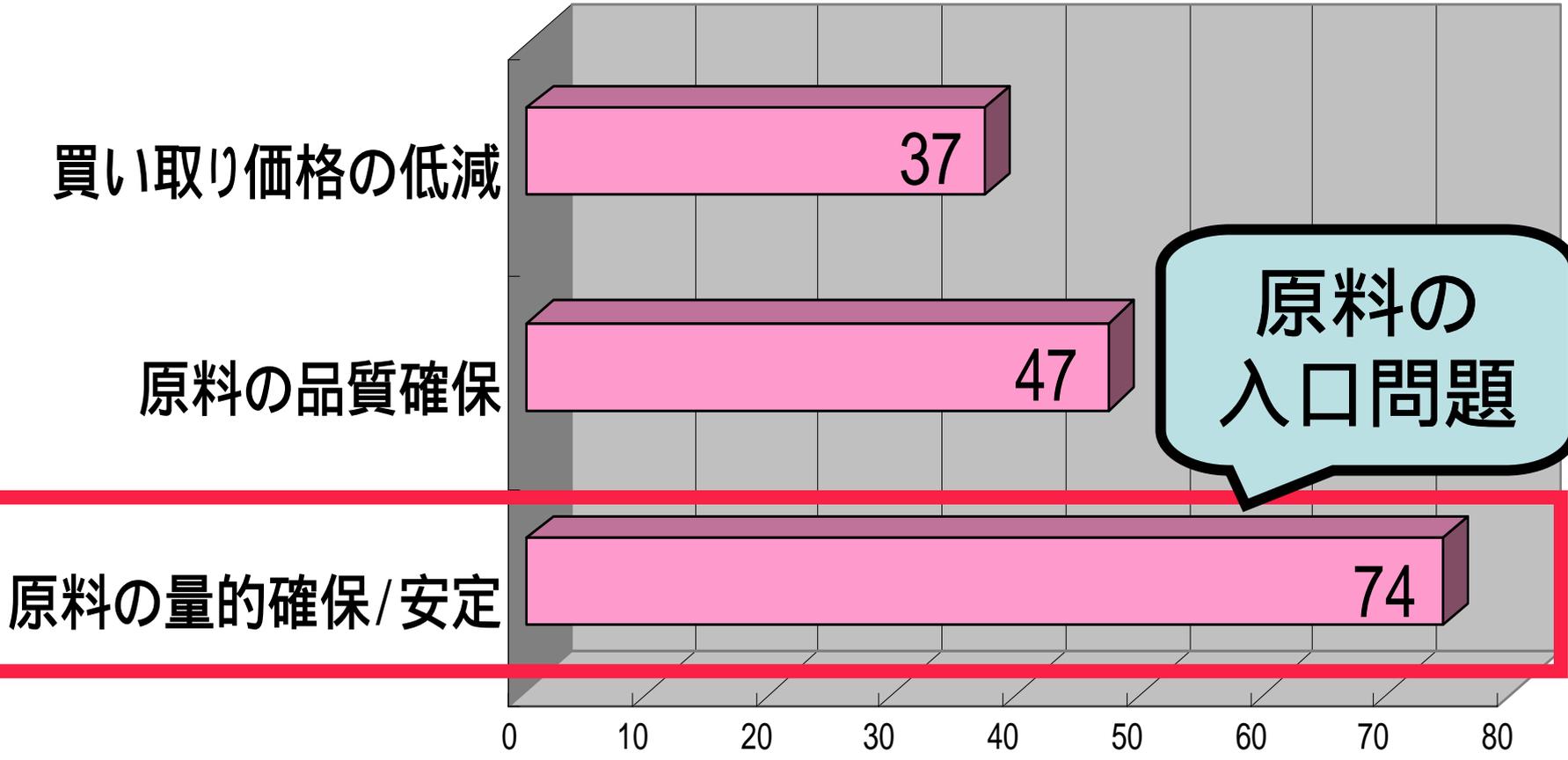
～事業採算性の観点から～



現在のエコタウンの状況

～原料供給・確保面での課題～

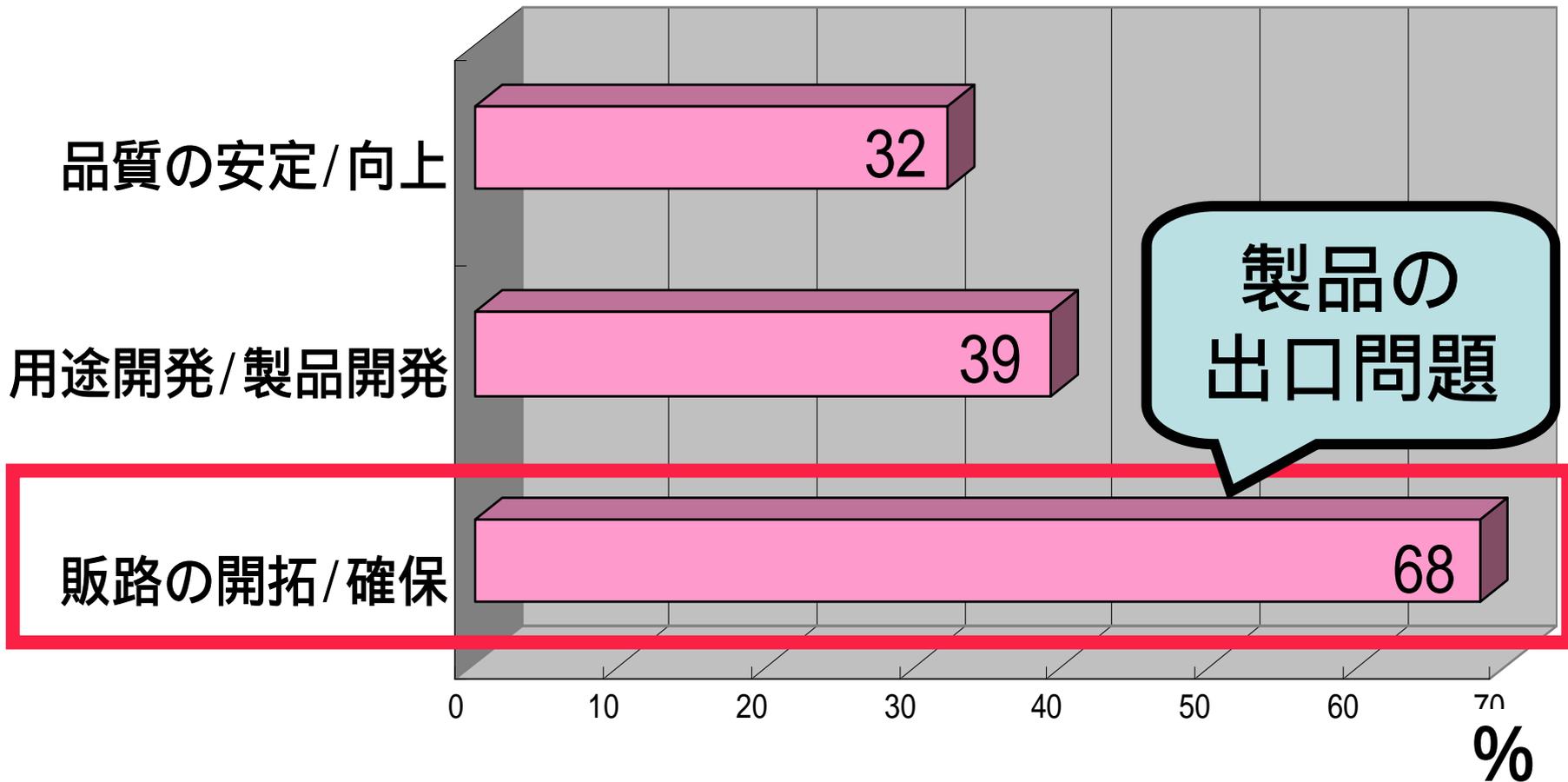
アンケート結果より・・・



現在のエコタウンの状況

～リサイクル製品の販売面での課題～

アンケート結果より・・・



以上からわかること。

事業者の問題意識が、

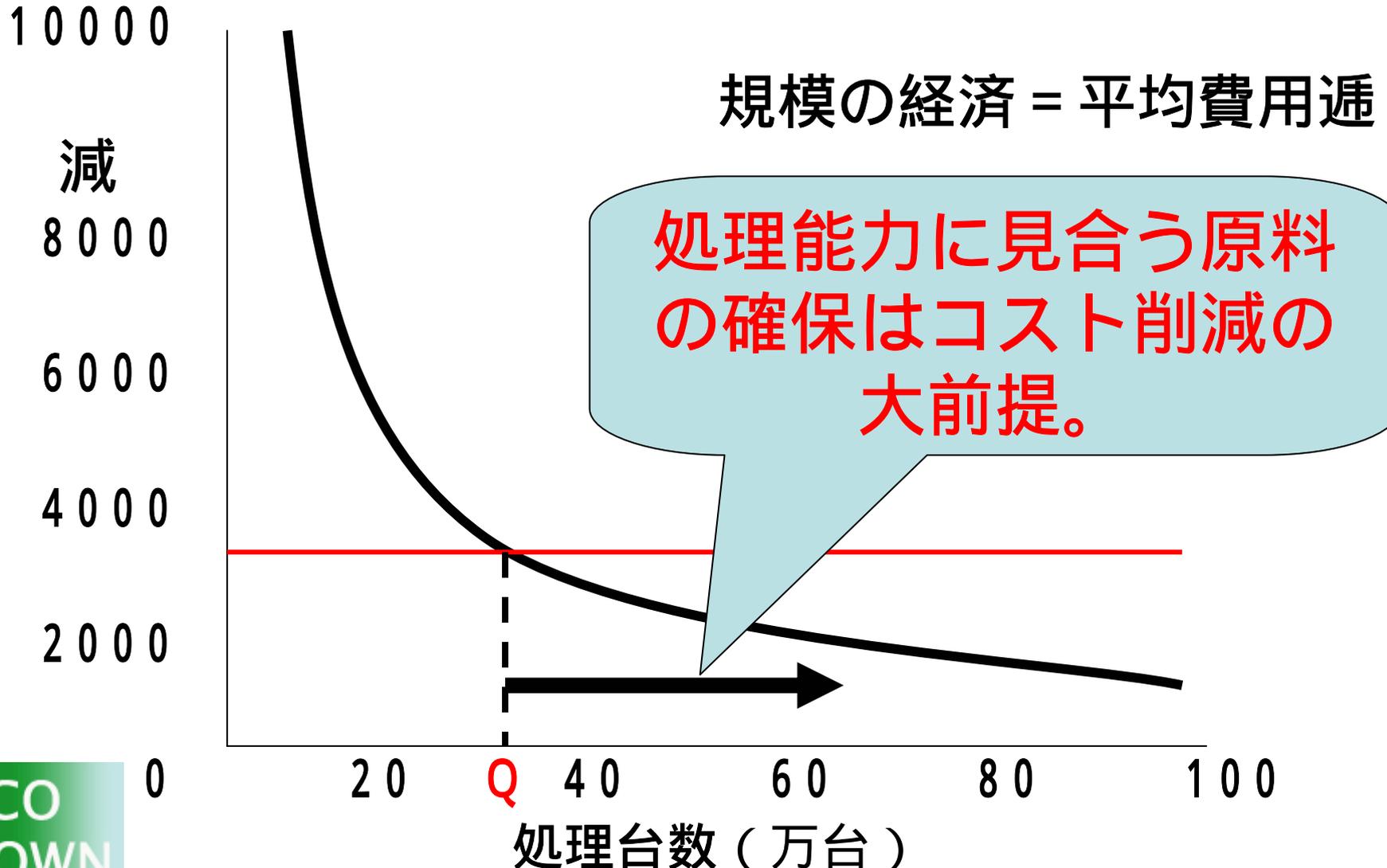
原料の安定供給・確保（**入口**）
と

リサイクル製品の販路開拓・確保（**出口**）

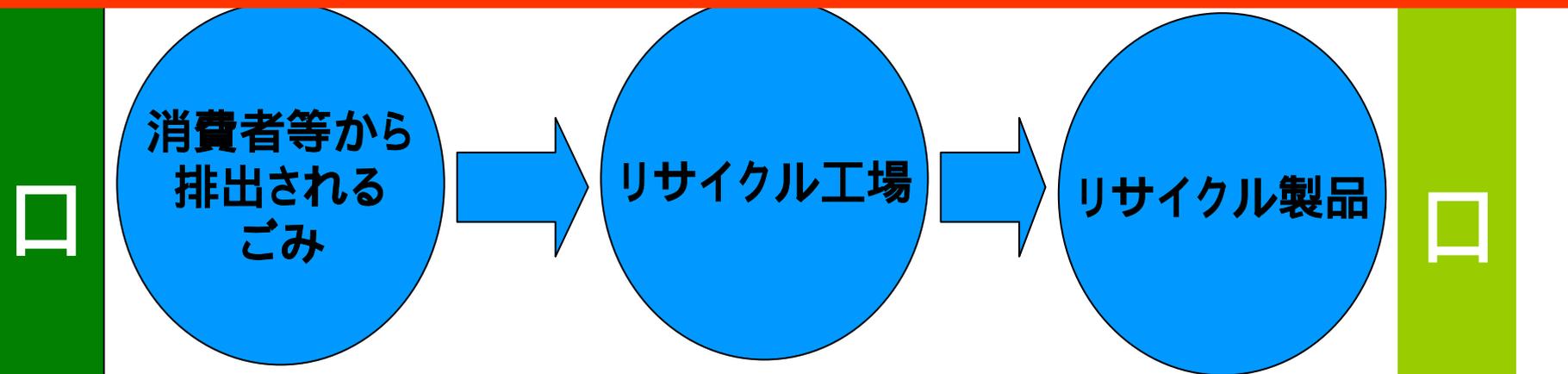
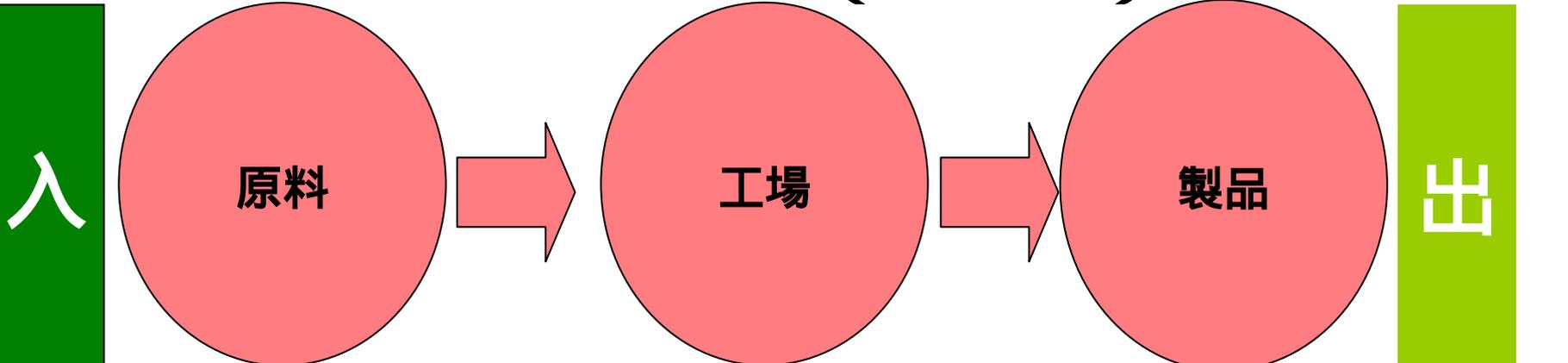
に集中している。

入口の重要性

平均費用 (円 / 処理台数) : 一台あたりコスト



普通の産業の流れ（動脈）



リサイクル産業の流れ（静脈）

これから、
このリサイクル産業における
入口出口問題について、

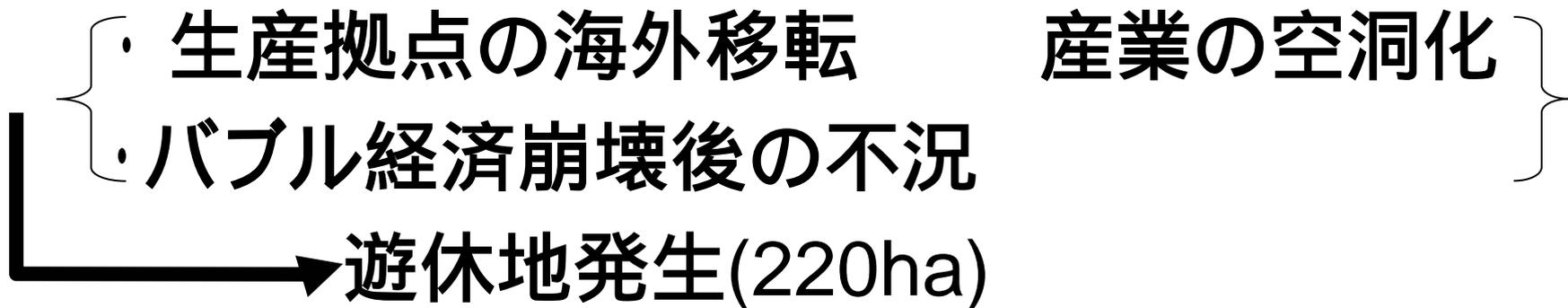
私たちがフィールドワークをした
川崎エコタウンに焦点を当てて、
考えてみよう。

川崎エコタウンの場所

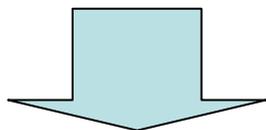


- 既成市街地
- 臨海部第1層
- 臨海部第2層
- 臨海部第3層

川崎エコタウン形成の背景



公害の克服、環境意識の高まり



川崎新時代2010プラン

産業再生・雇用創出・環境調和

エコタウン事業

川崎エコタウンにおける リサイクル事業3社の 入口出口の比較

J F E

昭和電工

コアレックス

入口の比較

	JFE	昭和電工	CORELEX
	廃プラスチック 高炉原料化事業	廃プラスチック ガス化溶融アンモニア 原料化事業	難再生古紙リサイクル 施設整備事業
処理能力	50000トン / 年	64000トン / 年	73800トン / 年
受け入れ量	フル	フル	フル
原料	その他プラ	その他プラ	難再生古紙
供給の安定性			
原料供給源	容リ協会	容リ協会 + 近隣 メーカーの産廃	川崎市を中心に関東 全域
有償or逆有償	逆有償	逆有償	逆有償

川崎にみられる人口問題解決手段

必要とする廃棄物原料の・・・

✓ リサイクル法が存在していること

資源有効利用促進法、容器リサイクル法、
家電リサイクル法の存在

✓ 新たなリサイクル技術の利用

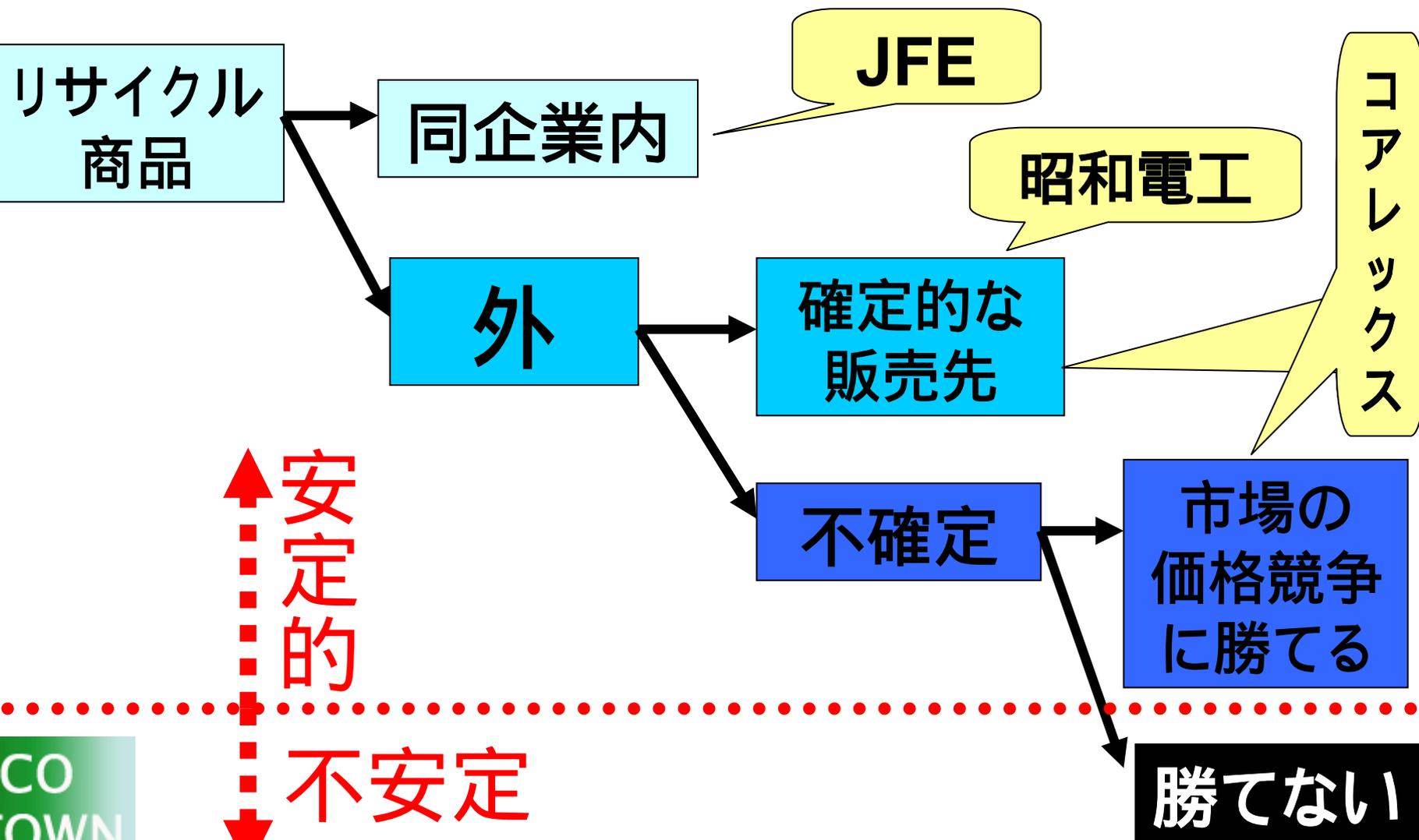
✓ 大量廃棄地に存在すること

資源ごみの輸送コストの最小化

出口の比較

	JFE	昭和電工	CORELEX
	廃プラスチック 高炉原料化事業	廃プラスチック ガス化溶融 アンモニア原料化事業	難再生古紙リサイクル 施設整備事業
製造量	19425トン/年 (2002年)	58000トン/年 (アンモニア)(予定量)	51300トン/年 (予定量)
受け入れ先の 安定性			
製品受け入れ先	隣接する同企 業内の高炉	繊維・肥料メーカー・ 発電所等	JR、病院(心無し) 一般(芯あり)
他競争製品の 値段との比較	競争なし	関東唯一のアンモ ニア事業	安い

出口の樹形図

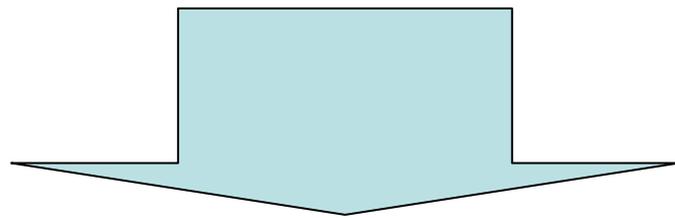


川崎にみられる出口問題の克服手段

- 製品の受け入れ先が同企業内（JFE）
- 確定的な販売先が存在すること（昭和電工）
- 特定の顧客を対象にした製品であること
- バージン原料で作った他の製品との価格競争に耐えられること（コアレックス）

入口出口問題の
更なる解決のヒントとして
～ 視点を変えてみる～

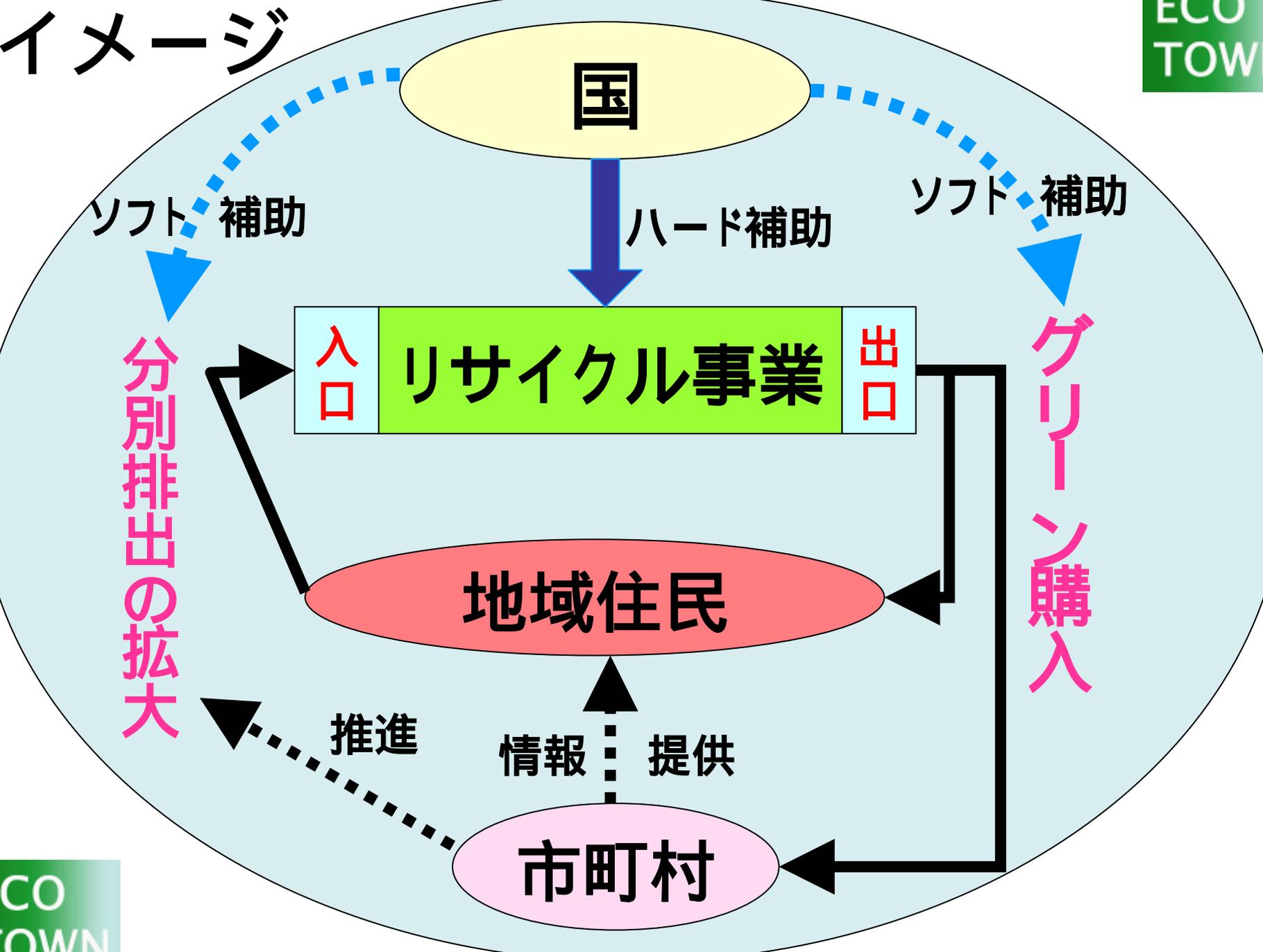
地域住民を巻き込んだ
エコタウンへ。



イメージ

イメージ

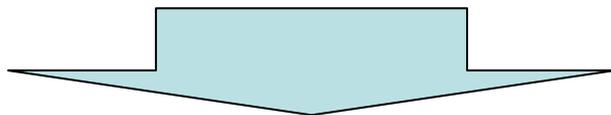
ECO
TOWN



CO
TOWN

環境イベント・環境教育などによって

住民の意識を高める



分別排出の精度UP（入口）



仙台市の取組み

② 市町村がグリーン購入を促進

- ・ 市町村自体がグリーン購入を行う
- ・ 住民に対して情報を提供する

列) せんだいグリーン文具（仙台市）



せんだいグリーン文具

列) 環境配慮事業所登録制度 (岐阜県)

列) エコショップ認定制度 (水俣市など)



ありがとうございました。

山口研究会web

<http://seminar.econ.keio.ac.jp/yamaguchi/>